



富士特だより

【めざす学校像】

児童生徒一人一人の自立を育てる

笑顔あふれる学校

富士見市立富士見特別支援学校

令和8年3月2日(月)第13号

* 開校50周年記念 * ~ おめでとう 私たちの富士特 ~

2月9日(月)に、50周年記念スペシャルハッピーコンサートが開催されました。毎年この時期に来校していただいている、ミュージックボックスの皆様によるコンサートです。今年度はいつもより盛大に時間も長めに行っていただきました。なんと本校40周年記念の時も来校していただいていたとのこと。今回、7名の方々による音楽コンサートは、子供たちの大好きな曲、ゆかりのある曲をプログラムの中にたくさんちりばめていただきました。子供たちはそれぞれに音楽を楽しみ、ノリノリで歌って、踊って大満足でした。それぞれが楽しめる素敵な時間を過ごすことができました。最後には、「笑顔いっぱいこれから次の記念の時まで一緒に頑張りましょう。」という言葉で締めくくりました。

2月10日(火)は、いよいよ開校50周年記念式典でした。式典には高等部の皆さんが代表で参加しました。正面の看板は、本校第11代学校長の川勝先生が太筆に心を込めて作成していただきました。ご来賓には、市長様、教育長様をはじめ、議員の方、歴代校長先生方、歴代PTA会長様方、本校の評議員や運営支援者協議会委員の方々も参加していただきました。本校のマスコット「ひまりん」もお祝いにつけつけてくれました。小、中学部の皆さんは、お祝いメッセージビデオでの参加でした。壇上花には本校の象徴であるひまわりを多く入れていただき、来賓の方々のコサージュももちろんひまわり。記念の式典は、ひまわりの花がいっぱい、そして、子供たちの笑顔もいっぱいの素敵な会になりました。この記念に皆さんには、記念品も配られましたね。50年という長きにわたる多くの皆様への感謝とこれからの本校の発展を祈念しながら、これからの富士特もますます仲良く、元気に、頑張る学校であり続けたいと思っています。これからも笑顔いっぱいの富士特を皆さんで応援してください。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。



懐かしの展示物



星野市長



記念グッズ



壇上



山口教育長



ひまりん

* 自殺予防における「保護者向け啓発動画」 *

埼玉県教育委員会より保護者の皆様に児童生徒の尊い命を救うための自殺予防動画が届きました。思春期の子供の心の不調に関する正しい知識を共有し、学校と家庭の連携強化のためにもお時間のある時にぜひご視聴いただきますようお願いいたします。

【埼玉県メンタルヘルスリテラシーツール】

保護者啓発資料動画～中高生と心の健康～(9分25秒程度)

<https://www.youtube.com/watch?v=hMyZZ4NvxRY>



就学奨励費について(対象のご家庭にお知らせです)

3月分の給食費口座引き落とし日が、3月31日となっております。未納の場合、就学奨励費が対象外となる恐れがありますので、残高不足にならないよう、口座のご確認をお願いします。

各学部の取り組み

社会体験学習(小1)

2月6日(金)に、戸田市立児童センターに初めての社会体験学習に行ってきました。バスに長い時間(50分程度)乗るのも初めてでしたが、窓の外の景色を見たり、音楽を聴いたりしながら、それぞれが楽しく過ごすことができました。

館内では、アスレチックやミラーハウス、斜めの部屋、ボルダリング、プラレールなど、楽しんで活動することができました。10月の遠足の時よりも友だちを意識して遊ぶ姿が見られ、成長を感じる社会体験学習になりました。



節分 心の鬼退治!(中)

2月3日(火)に、体育館で中学部集会をしました。節分の学習をした後、みんなに募集した“自分の中の倒したい心の鬼”である「おこりんぼ鬼」や「いやいや鬼」、「だらだら鬼」などが次々に登場し、新聞を丸めた豆をたくさん投げてやっつけました。鬼が怖くて、泣いたり逃げたりする人もいましたが、楽しみながら、積極的に鬼退治する姿がたくさん見られました。



校外学習(高)

2月12日(木)に、全学年でユニクス南古谷に行ってきました。映画館で「ズートピア2」を観た後は、それぞれグループに分かれ、事前にメニューを決めたお店で昼食をとりました。公共のマナーを学び、みんなで楽しく映画鑑賞を行い、高等部での素敵な思い出の1つになりました。



50周年記念スペシャル ハッピーコンサート

2月9日(月)に、開校50周年を記念したスペシャルハッピーコンサートが行われ、今年もミュージックボックスさんの歌や演奏を楽しみました。50周年を記念した曲「ふじとくスマイル」の演奏では、本校マスコットの「ひまりん」も登場して会場が盛り上がりました。それぞれ歌に合わせて口ずさんだり、からだを動かしたり、思い思いの表現でコンサートを楽しむことができました。

